

高齢者専門宅配弁当『宅配クック ワン・ツウ・スリー』の地域貢献 北海道函館市と「函館市地域見守り活動に関する協定」を締結 ～宅配中に高齢者の異変を発見したら関係各所に連絡～

高齢者専門宅配弁当サービス『宅配クック ワン・ツウ・スリー』を展開する株式会社シニアライフクリエイト（本社：東京都港区、代表取締役：高橋洋）は、2023年8月25日（金）に北海道函館市と「函館市地域見守り活動に関する協定」を締結しました。当社が全国の自治体と見守り等に関する協定を締結するのは、今回で94件目となります。

調印式の様子



写真左：当社 第一事業部 野口浩司部長

写真右：函館市保健福祉部 佐藤任部長

◆創業時から高齢者の見守り活動を実践する強みを活かし、地域に貢献

「北海道の高齢者人口の状況」^{※1}によると、北海道全体の人口に占める65歳以上の高齢者の割合（高齢化率）の平均は32.8%である中、函館市の高齢化率は36.8%と平均より高くなっています（令和5年1月1日時点）。こうした状況を踏まえ、函館市では住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市と地域の事業者が連携し、孤立の防止および支援の必要な住民の把握によって、地域福祉の向上を図ることを目的として高齢者見守りネットワーク事業を推進しています。

当社は、北海道函館市を含む全国で358店舗（2023年8月1日時点）を展開する高齢者専門宅配弁当『宅配クック ワン・ツウ・スリー』を通じて、高齢者の見守り活動を創業時より実践。その強みを活かし、地域により一層貢献したいと考え、この度の「函館市地域見守り活動に関する協定」締結に至りました。

◆今夏の異常な猛暑に伴い、見守りの重要性が増加

調印式では、函館市保健福祉部の佐藤任部長より、今夏における猛暑日が連日続く異常気象を踏まえ、例年にも増して高齢者に対する見守りの重要性が増加しているとお話をいただきました。当社も同様の認識の下、お弁当配達時のやり取りを通して、熱中症などの利用者の変化に気づく見守り活動を行っております。

【函館市保健福祉部 佐藤任部長のコメント】

「北海道も猛暑が続き、観測史上最高気温を記録するなど、異常気象への対応が急務です。北海道は地域特有の文化として各世帯にエアコンの準備がなく、冷風する慣習がなかったところに猛暑日が連日続くなど異常事態が生じ、日中の猛暑により極度に上昇した室温が夜になっても下がらずに体調を崩す高齢者も増えており、見守り活動は極めて重要と考えています。早期発見・早期対応が生命の危機を防ぐ手段として配食を通じた見守り活動に期待しています。」

◆宅配中に高齢者の異変を発見したら関係各所に連絡

今回の協定締結による当社の具体的な役割は、お弁当の宅配中に配達スタッフがお届け先の高齢者や地域住民について異変を感じた際に、市の関係各所に連絡する見守り活動です。配達スタッフは、利用者に毎日^{※2}お弁当を手渡しにてお届けしているため、「郵便物がポストに溜まっている」「戸がずっと閉まったまま」といった外観の異変や、「話がかみ合わなくなった」「顔色が悪く、具合が悪そうに見える」といった対面時の異変など、普段の様子を把握しているからこそ気付くことができる変化があります。過去には、配達時に呼び出しを行っても返事がなく、当日何度か訪れても鍵が開かなかったことから、配達員がケアマネジャーやご家族に連絡を入れ、ご家族が駆け付けたところ、利用者が家の中で倒れていたという例もありました。

◆「すべてはご高齢者のために」の具現化に向けた取り組みを推進

高齢者に密接な事業を展開する当社にとって、「高齢者の見守り」への取り組みは加盟店共々重要と考えています。今回の函館市との協定締結をはじめ、今後も各自治体等との連携を図りながら「すべてはご高齢者のために」という想いの具現化に向けて、加盟店と一体となって取り組んでまいります。

※1 北海道の高齢者人口の状況 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/khf/koureishajinkou.html>

※2 正月三が日（1月1日～1月3日）のみ休業

「函館市地域見守り活動に関する協定」締結 概要

- 締結先：北海道函館市
- 締結日：2023年8月25日（金）
- 締結内容：1)事業者の通常の業務活動中に、支援や保護を求められた場合または訪問先などで異変等を発見したときは、業務の支障のない範囲で市に通報するよう努めるものとする。
2)市は、通報を受けた場合は、速やかに関連機関と連携し、適切な対応を行うものとする。

【当社の高齢者の見守りに関する協定締結実績】 ※2023年8月25日時点・加盟店が締結主体である自治体も含まれます

都道府県	締結数	締結先
北海道	6箇所	小樽市、北見市、釧路市、網走市、札幌市、 函館市
岩手県	3箇所	北上市、花巻市、洋野町
青森県	4箇所	八戸市、青森市、十和田市、弘前市
宮城県	1箇所	多賀城市
山形県	1箇所	山形市
茨城県	6箇所	東海村、水戸市、龍ヶ崎市、下妻市、古河市、ひたちなか市
栃木県	1箇所	さくら市
埼玉県	7箇所	さいたま市、ふじみ野市、上里町、狭山市、上尾市、鴻巣市、幸手市
千葉県	11箇所	千葉県、市川市、船橋市、習志野市、市原市、佐倉市、四街道市、柏市、我孫子市、白井市、香取市
東京都	13箇所	東大和市、小平市、立川市、狛江市、品川区、羽村市、瑞穂町、練馬区、多摩市、世田谷区、小金井市、目黒区、台東区
神奈川県	5箇所	綾瀬市、大和市、座間市、厚木市、横浜市戸塚区
山梨県	1箇所	甲府市
長野県	2箇所	駒ヶ根市、諏訪市
新潟県	2箇所	見附市、上越市
石川県	1箇所	石川県
福井県	1箇所	坂井市
岐阜県	1箇所	多治見市
静岡県	4箇所	三島市、伊豆市、裾野市、長泉町
愛知県	8箇所	大府市、東浦町、刈谷市、豊山町、あま市、犬山市、碧南市、岡崎市
三重県	1箇所	津市
滋賀県	2箇所	草津市、高島市
大阪府	2箇所	交野市、寝屋川市
兵庫県	5箇所	兵庫県、明石市、西宮市、加古川市、稲美市
山口県	1箇所	山口市
広島県	1箇所	呉市
香川県	1箇所	高松市
高知県	1箇所	高知県
長崎県	1箇所	五島市
熊本県	1箇所	熊本市

会社概要

会社名：株式会社シニアライフクリエイト

代表：代表取締役 高橋 洋

本社：東京都港区三田3丁目12番14号 ニッテン三田ビル6F

電話番号：03-5427-3981

ホームページ：<https://slc-123.co.jp/>

設立：1999年12月

資本金：28,000万円

事業内容：1) 高齢者専門宅配弁当「宅配クック ワン・ツウ・スリー」フランチャイズ本部の運営
2) 高齢者施設向食材卸事業「特助くん」の運営
3) 高齢者向コミュニティサロン「昭和浪漫倶楽部」の運営
4) 高齢者施設向厨房受託事業「結の台所」の運営
5) 個人向通販事業「健康直球便」の運営

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シニアライフクリエイト 担当：波瀬・鈴木

TEL：03-5427-3985(直) FAX：03-5427-3987